

# 福祉の体験学習に

## “キャップハンディ”



### 1. キャップハンディとは

車イスやアイマスクなどを使い、“障害のある状態”の疑似体験をとおして、障害のある方の気持ちの一端やバリアフリーの街づくりなどに「気づき」をうながし、一人ひとりが尊重される社会づくりをめざす体験型福祉教育です。

### 2. 体験の内容

- ・ 下肢障害体験 … 車イスを使って進む体験
- ・ 視覚障害体験 … 白杖とアイマスクを使って歩く体験、介助する(手引き)体験
- ・ 点字体験・ユニバーサルデザイン説明 … 身の回りにある点字とユニバーサルデザインの紹介
- ・ 聴覚障害体験 … 聴覚障害のある人とのコミュニケーション方法を紹介、手話コーラス体験

### 3. 体験をするには

キャップハンディ体験をするにあたり、堺市社会福祉協議会(以下、社協)では、

- ① 指導ボランティアの派遣 と ② 体験備品の貸出のお申込みを受付しています。

#### ① 指導ボランティアの派遣

社協主催の養成講座修了者で構成した市民ボランティアグループ「キャップハンディ指導ボランティア・さかい」のスタッフが、体験のお手伝いにかがいます。

※ 裏面の注意事項をご確認いただき、お申込みください。

#### ② 体験備品の貸出

体験学習に使用できる備品を貸出しています。

【貸出備品】車イス、スロープ、白杖(おとな用・こども用)、アイマスク、点字器、シュミレーションゴーグル、ユニバーサルデザイン商品、など

※ 申込方法等の詳細については、お問い合わせください。

### 4. そのほか

- ・ 急な事故に備え、応急処置の準備や救急病院の確認をお願いします。また、保険の加入についてもご確認ください。社協では「ボランティア・市民活動行事保険」を受付しています。
- ・ キャップハンディ体験からの学びだけでなく、障害のある方の気持ちの一端やバリアフリーの街づくりなど、「気づき」をうながす事前・事後学習の時間を別途設けてくださいますようお願いいたします。
- ・ 備品の運搬車両の目安として、軽トラックの場合、車イス8~10台程度積み込むことが可能です。雨天時は、備品が濡れないように、ブルーシートなどのご準備をお願いします。
- ・ 福祉学習に関するご相談やその他ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

## 指導ボランティアの派遣をご希望の方へ

### 申込みにあたっての注意事項



- \* 体験希望月の3ヶ月前までにお申し込みください。なお、受付件数が定数に達した場合、申込みを締め切ります。実施予定で日時がお決まりでない場合は、一度お問い合わせください。
- \* 1回の体験人数は、最大80名（2クラス）までです。人数が多い場合は、午前・午後または2日間の2回に分けての実施となります。
- \* 体験時間は、110分です。
- \* 学校での体験の場合、保護者の方にも可能な限り体験の参加、お手伝いのご協力をお願いします。
- \* 体験に必要な備品は、体験日の前日までに、申込団体にて運搬していただきます。運搬車両、固定用のロープなどをご用意ください。
- \* 申込内容に変更がある場合は、早急に社協までご連絡ください。



### 体験までの流れ

申込み

- 体験希望月の3ヶ月前までにお申し込みください（受付は先着順）
- 電話にて仮受付後、申込書の提出で受付完了です（申込書は仮受付後、FAX・メールで送付します）

事前打合せ

- お申込み後、ボランティア調整を行います
- 体験日の約1ヶ月前にボランティアの責任チームより、担当者へ事前打合せの連絡をします

体験

- 事前打合せ後、実施計画書を担当者へ送付しますので、内容の確認をお願いします
- 体験の前日までに、使用する備品の運搬をお願いします

### 問い合わせ・申込先

社会福祉法人 堺市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉推進係  
〒590-0078 堺市堺区南瓦町2丁1番 堺市総合福祉会館  
TEL: 232-5420 (代) FAX: 221-7409  
開館時間：月～金曜日 9時00分～17時30分（祝日・年末年始除く）